

日本酒、世界主要市場でPR本格化 欧州を中心に国際展示会・専門誌特集・マスタークラスを集中的に展開

全国約1,600の酒類メーカー(日本酒、本格焼酎・泡盛、本みりん)が加盟する、日本酒業界最大の団体である 日本酒造組合中央会(以下:中央会)では、2026年初頭より、欧州を中心とした海外主要市場において、日本酒の認知向上および需要拡大を目的としたPRイベント等を行っております。

近年、日本酒は高価格帯商品を中心に海外市場での評価を高めており、各国の流通関係者の関心は一層の高まりを見せています。こうした状況を背景に、中央会では酒類の世界規模イベントの最盛期である2月より、見本市出展、専門誌連動企画、プロフェッショナル向け教育プログラムなど、多面的な情報発信を行っております。

■ 主な海外PR事業(2026年初頭)

見本市／トレードショー

Wine Paris 2026(フランス・パリ)

開催期間:2026年2月9日～11日

フランスで開催される酒類総合見本市Wine Parisへ酒蔵が出展し、欧州の流通業者・飲食関係者に向けて日本酒の魅力を発信します。別途セミナーも実施。

ProWein 2026(ドイツ・デュッセルドルフ)

開催期間: 2026年3月15日～17日

ドイツで開催される酒類総合見本市ProWeinへ酒蔵が出展し、欧州の流通業者・飲食関係者に向けて日本酒の魅力を発信します。別途セミナーも実施。

セミナー

ポルトガルでの専門誌特集およびマスタークラス(ポルトガル)

開催期間:2026年1月～3月

ポルトガルの酒類専門誌「O Escanção Magazine」にて日本酒特集記事を掲載するとともに、現地プロフェッショナル向けの日本酒マスタークラスを実施しています。

UK Sommelier Academy (イギリス) ※会員向け 日本酒マスタークラス

開催日:2026年2月16日

英国のソムリエ教育機関の会員を対象に、日本酒の基礎から最新トレンドまでを紹介します。

商談会

日本酒試飲商談会およびペアリングディナー (チェコ・プラハ)

開催日:2026年3月12日

在チェコ日本国大使館およびJETROプラハ事務所との共催により、現地の流通業者・小売・飲食関係者を対象とした日本酒試飲商談会を実施。また、大使公邸において日本酒と料理のペアリングディナーを開催。

■ 今後について

中央会では、展示会や商談会に加え、各国のソムリエ協会や教育機関との連携を通じ、日本酒を「文化的価値を有する酒」として世界に発信する取り組みを強化しています。これらの海外PR事業を通じて、日本酒のブランド価値向上と海外市場での定着を図り、2月6日(金)に発表予定の日本酒輸出実績にも示されるような、持続的な輸出拡大を目指してまいります。

■公式HP:<https://japansake.or.jp/JSScenter/>

TEL:03-6274-8386 MAIL:japansake@honeycom.co.jp